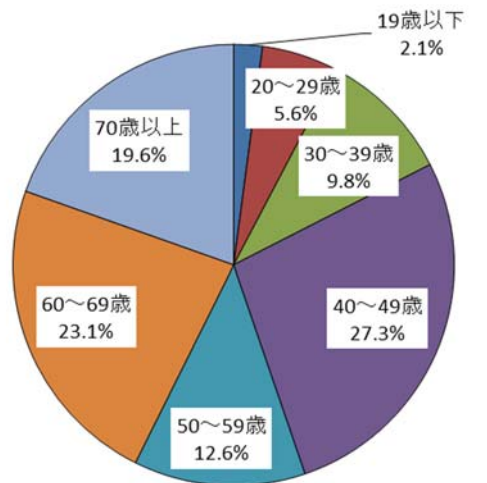


問2 あなたの年齢をお伺いします。(回答は1つ)

1	19歳以下	4	40～49歳	7	70歳以上
2	20～29歳	5	50～59歳		
3	30～39歳	6	60～69歳		

選択肢	回答数	回答分布
1	3	2.1%
2	8	5.6%
3	14	9.8%
4	39	27.3%
5	18	12.6%
6	33	23.1%
7	28	19.6%
合計	143	100.0%



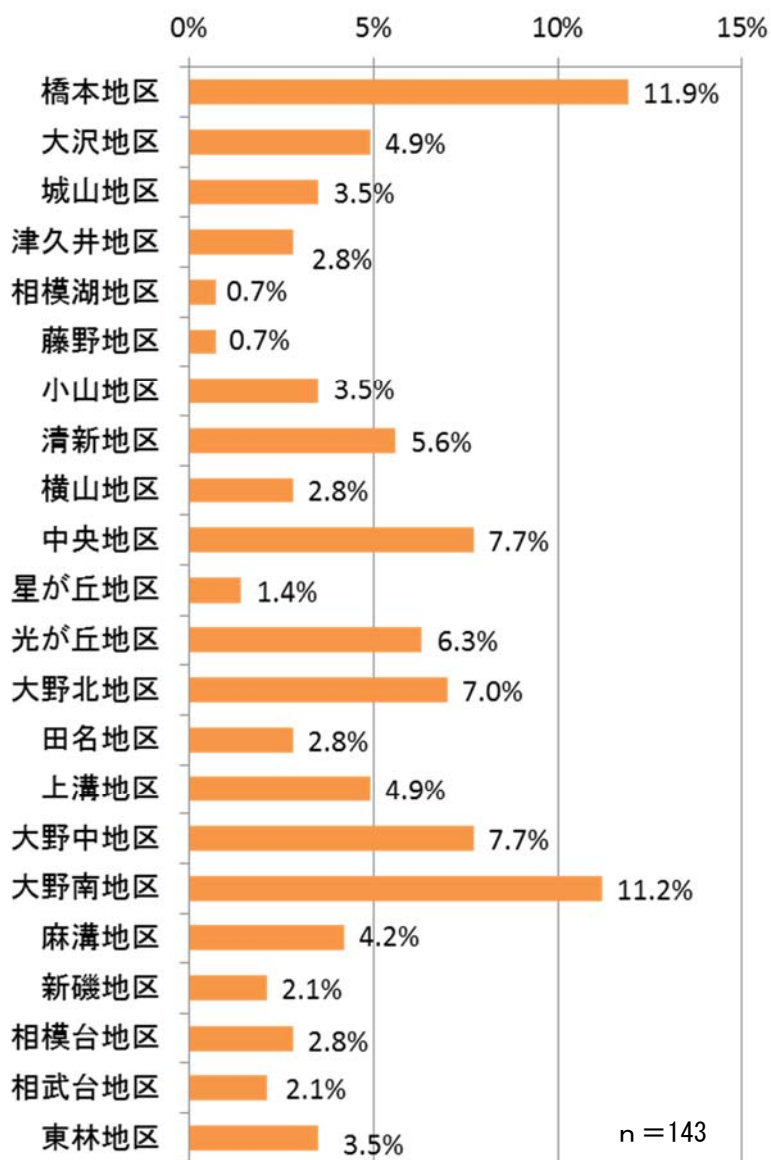
n = 143

☆ 回答された方の年齢層は以上のとおりです。

問3 あなたのお住まいの地区をお伺いします。(回答は1つ)

1 橋本地区	7	小山地区	13	大野北地区	19	新磯地区
2 大沢地区	8	清新地区	14	田名地区	20	相模台地区
3 城山地区	9	横山地区	15	上溝地区	21	相武台地区
4 津久井地区	10	中央地区	16	大野中地区	22	東林地区
5 相模湖地区	11	星が丘地区	17	大野南地区		
6 藤野地区	12	光が丘地区	18	麻溝地区		

選択肢	回答数	回答分布
1. 橋本地区	17	11.9%
2. 大沢地区	7	4.9%
3. 城山地区	5	3.5%
4. 津久井地区	4	2.8%
5. 相模湖地区	1	0.7%
6. 藤野地区	1	0.7%
7. 小山地区	5	3.5%
8. 清新地区	8	5.6%
9. 横山地区	4	2.8%
10. 中央地区	11	7.7%
11. 星が丘地区	2	1.4%
12. 光が丘地区	9	6.3%
13. 大野北地区	10	7.0%
14. 田名地区	4	2.8%
15. 上溝地区	7	4.9%
16. 大野中地区	11	7.7%
17. 大野南地区	16	11.2%
18. 麻溝地区	6	4.2%
19. 新磯地区	3	2.1%
20. 相模台地区	4	2.8%
21. 相武台地区	3	2.1%
22. 東林地区	5	3.5%
合計	143	100.0%

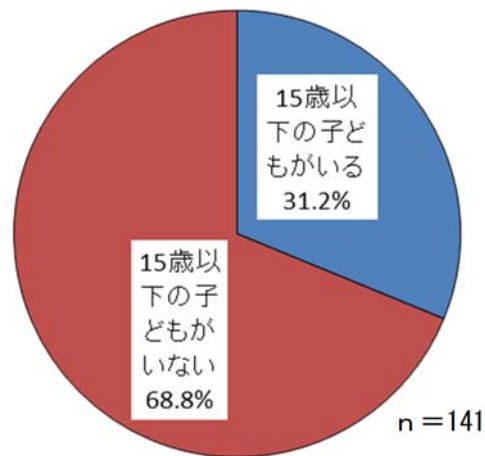


☆ 回答された方のお住まいの地区は以上のとおりです。

問4 あなたにお子さんはいらっしゃいますか。(回答は1つ)

- 1 15歳以下の子どもがいる
- 2 15歳以下の子どもがいない

選択肢	回答数	回答分布
1	44	31.2%
2	97	68.8%
合計	141	100.0%



☆ 回答された方のお子さんの状況は以上のとおりです。

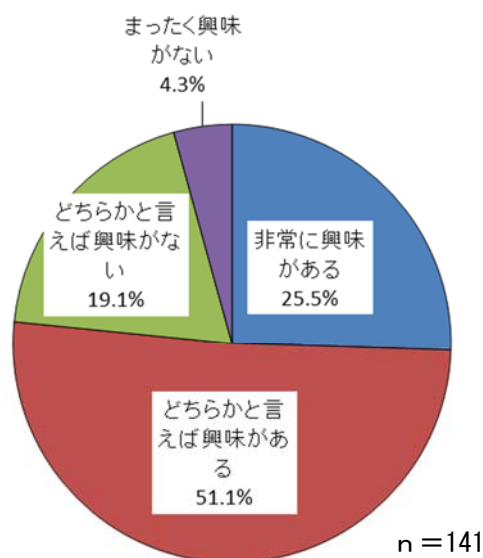
【美術に対するお考えをお伺いします】

*「美術」には、デザインやファッション・パフォーマンスなども含まれるものとしてお考えください。

問5 あなたは美術に興味がありますか。(回答は1つ)

- 1 非常に興味がある
- 2 どちらかと言えば興味がある
- 3 どちらかと言えば興味がない
- 4 まったく興味がない

選択肢	回答数	回答分布
1	36	25.5%
2	72	51.1%
3	27	19.1%
4	6	4.3%
合計	141	100.0%

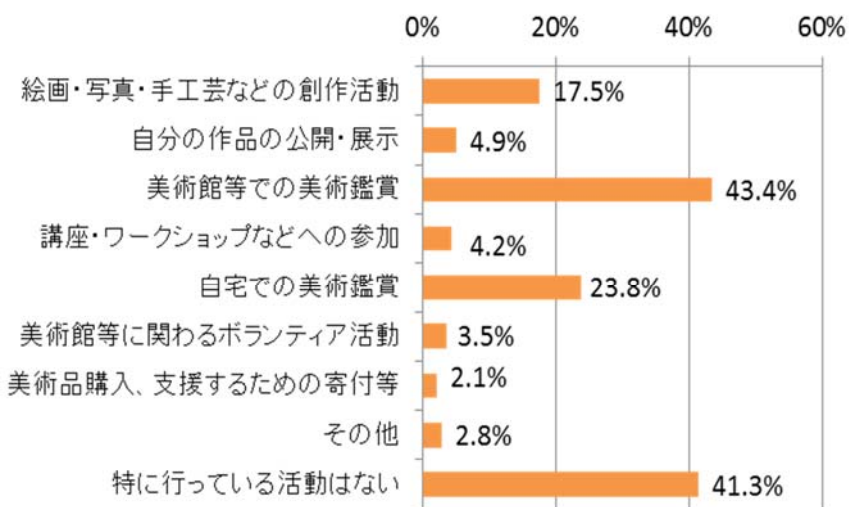


☆ 回答された市民の76.6%が美術に興味を持っているという結果となりました。

問6 あなたは、過去1年間美術に関わる活動を行っていましたか。(回答はあてはまるものすべて)

- 1 絵画・写真・手工芸などの創作活動
- 2 自分の作品の公開・展示
- 3 美術館等での美術鑑賞
- 4 美術館等での講座・ワークショップなどへの参加
- 5 画集やインターネット等、自宅での美術鑑賞
- 6 美術館や美術に関わる活動に対するボランティア活動
- 7 美術品の購入、美術館やアーティストを支援するための寄付等
- 8 その他
- 9 特に行っている活動はない

選択肢	回答数	回答分布
1	25	17.5%
2	7	4.9%
3	62	43.4%
4	6	4.2%
5	34	23.8%
6	5	3.5%
7	3	2.1%
8	4	2.8%
9	59	41.3%



n=143

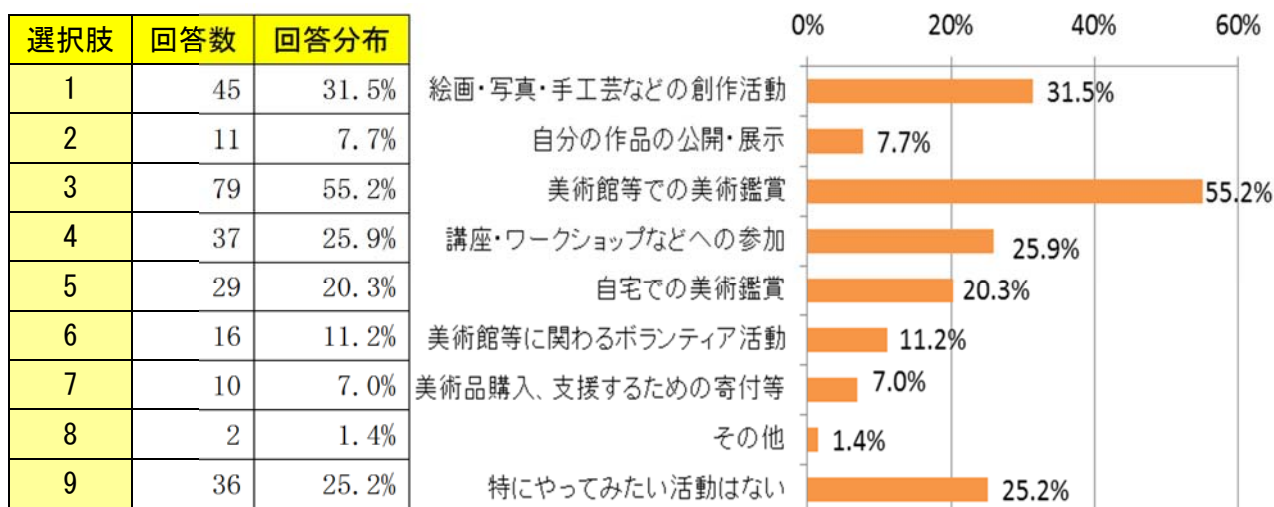
問6 「8 その他」記入欄意見 抜粋

- 姉の絵画個展にお祝いに行き、個展作品を鑑賞した。
- 子どもの宿題・絵・写真・工作。
- 海外旅行の際、有名美術館へ行く。

☆ 回答された市民の 43.4%が美術館等での美術鑑賞を行っており、41.3%が特に行っている活動はないという結果となりました。

問7 今後やってみたい美術に関わる活動はありますか。(回答はあてはまるものすべて)

- 1 絵画や写真・手工芸などの創作活動
- 2 自分の作品の公開・展示
- 3 美術館等での美術鑑賞
- 4 美術館等での講座・ワークショップなどでの参加
- 5 画集やインターネット等、自宅での美術鑑賞
- 6 美術館や美術に関わる活動に対するボランティア活動
- 7 美術品の購入、美術館やアーティストを支援するための寄付等
- 8 その他
- 9 特にやってみたい活動はない



n = 143

問7 「8 その他」記入欄意見 抜粋

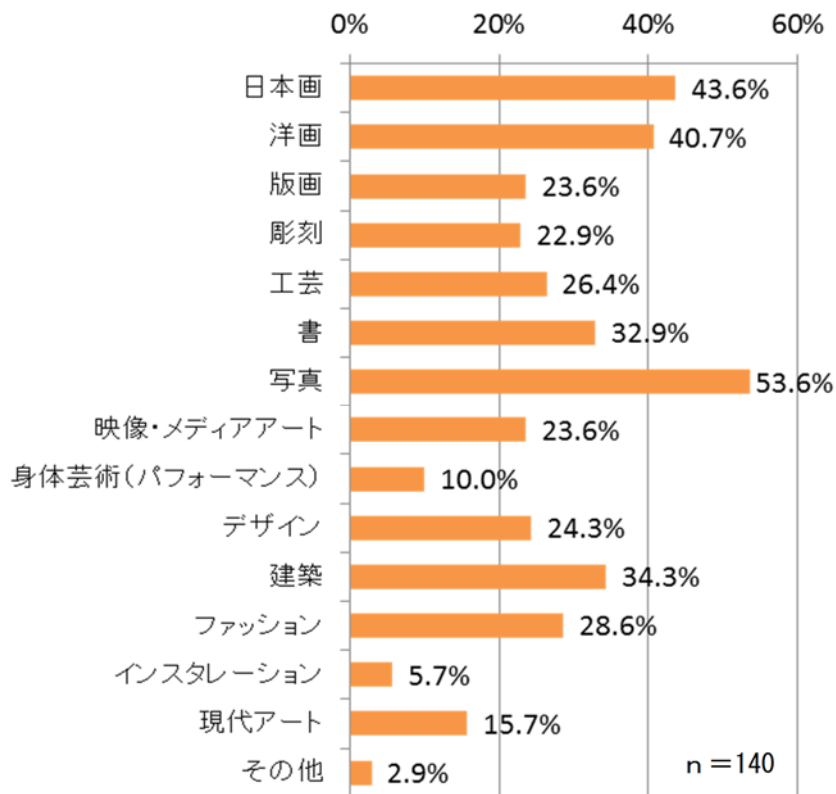
- 美術館で働いてみたい。
- 美術鑑賞と、それらを巡る自転車レース。
- 旅行をしながら、美術や温泉、花火大会、B級グルメを楽しむ観光ツアー。

☆ 回答された市民の 55.2%が美術館等での美術鑑賞をやってみたいと回答しており、次いで 31.5%が絵画・写真・手工芸などの創作活動を、25.9%が講座・ワークショップなどへの参加をやってみたいという結果となりました。

問8 興味のある美術のジャンルはありますか（回答はあてはまるものすべて）

1 日本画	6 書	11 建築
2 洋画	7 写真	12 ファッション
3 版画	8 映像・メディアアート	13 インスタレーション
4 彫刻	9 身体芸術（パフォーマンス）	14 現代アート
5 工芸	10 デザイン	15 その他

選択肢	回答数	回答分布
1	61	43.6%
2	57	40.7%
3	33	23.6%
4	32	22.9%
5	37	26.4%
6	46	32.9%
7	75	53.6%
8	33	23.6%
9	14	10.0%
10	34	24.3%
11	48	34.3%
12	40	28.6%
13	8	5.7%
14	22	15.7%
15	4	2.9%



問8 「15 その他」記入欄意見 抜粋

○手芸

○食器、織物、靴、祭り、神輿、刀剣、銃、眼鏡、能面、漆器

☆ 興味のある美術のジャンルについて、上位3項目は、「写真」が53.6%、「日本画」が43.6%、「洋画」が40.7%で、次いで「建築」が34.3%、「書」が32.9%という結果となりました。

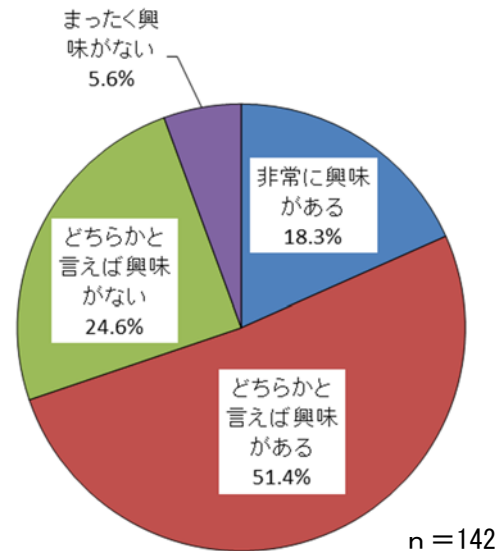
【美術館に対するお考えをお伺いします】

* 「美術館」については、ギャラリー・アートセンター・画廊などを除きます。

問9 あなたは美術館に興味がありますか。(回答は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 非常に興味がある | 3 どちらかと言えば興味がない |
| 2 どちらかと言えば興味がある | 4 まったく興味がない |

選択肢	回答数	回答分布
1	26	18.3%
2	73	51.4%
3	35	24.6%
4	8	5.6%
合計	142	100.0%

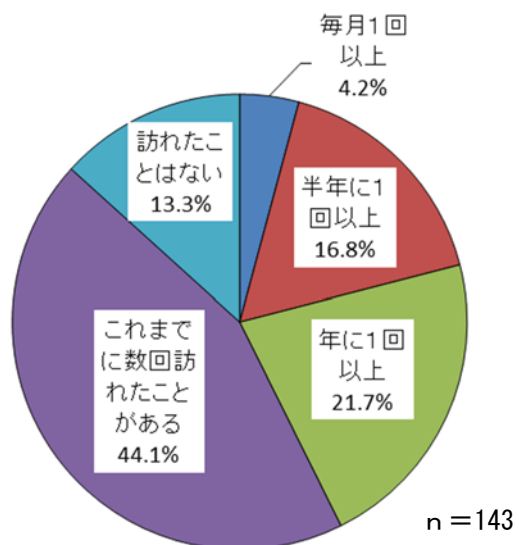


☆ 美術館への興味について、「どちらかと言えば興味がある」が 51.4%で、「非常に興味がある」の 18.3%と合わせると、回答された市民の 69.7%が美術館に興味があるという結果となりました。

問10 あなたはどの程度の頻度で美術館を訪れますか。(回答は1つ)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 毎月1回以上訪れる | 4 これまでに数回訪れたことがある |
| 2 半年に1回以上訪れる | 5 訪れたことはない |
| 3 年に1回以上訪れる | |

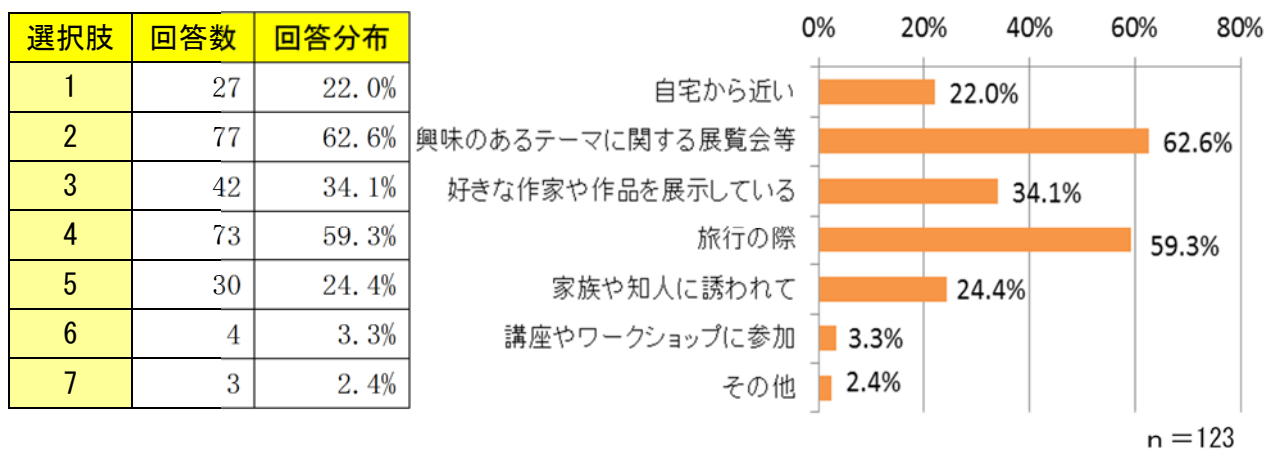
選択肢	回答数	回答分布
1	6	4.2%
2	24	16.8%
3	31	21.7%
4	63	44.1%
5	19	13.3%
合計	143	100.0%



☆ 美術館を訪れる頻度について、「これまでに数回訪れたことがある」が 44.1%、「年に1回以上訪れる」が 21.7%、「半年に1回以上訪れる」が 16.8%という結果となりました。

問10-1 「問10」で1~4と回答した方（美術館の来館経験がある方）に伺います。どのような機会に美術館を訪れますか。（回答は3つまで）

- 1 自宅から近い（足を運びやすい）美術館を訪問する
- 2 興味のあるテーマに関する展覧会等を開催している美術館を訪問する
- 3 好きな作家や作品を展示している特定の美術館を訪問する
- 4 旅行の際に美術館を訪問する
- 5 家族や知人に誘われて美術館を訪問する
- 6 講座やワークショップに参加するために訪問する
- 7 その他



問10-1 「7 その他」記入欄意見 抜粋

- チケットをもらった。（当たった）
- たまたま近くを訪れて興味を持った。
- 有名な絵画が展示されていたので。（特別展）

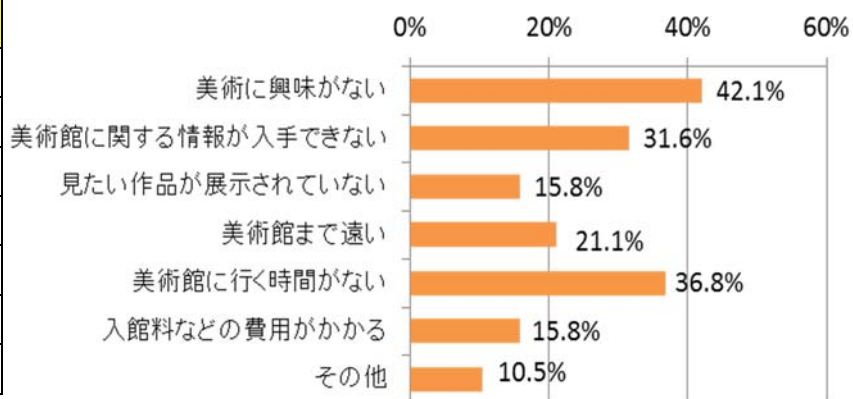
☆ 美術館を訪れる機会について、上位2項目は、「興味のあるテーマに関する展覧会等を開催している美術館を訪問する」が62.6%、「旅行の際に美術館を訪問する」が59.3%であり、次いで「好きな作家や作品を展示している特定の美術館を訪問する」が34.1%という結果となりました。

問10-2 「問10」で「5 訪れたことはない」と回答した方に伺います。

これまで美術館を訪れなかった理由は何ですか。(回答は3つまで)

1 美術に興味がない	5 美術館に行く時間がない
2 美術館に関する情報が入手できない	6 入館料などの費用がかかる
3 見たい作品が展示されていない	7 その他
4 美術館まで遠い	

選択肢	回答数	回答分布
1	8	42.1%
2	6	31.6%
3	3	15.8%
4	4	21.1%
5	7	36.8%
6	3	15.8%
7	2	10.5%



n = 19

問10-2 「7 その他」記入欄意見 抜粋

○家族が興味ないので、あえて1人で行こうとは思わない。

○多少の興味は持っているものの訪れるまでの気持ちはなく何かのきっかけがないと現状のままのような気がする。(家族、友人、知人に誘われるなど)

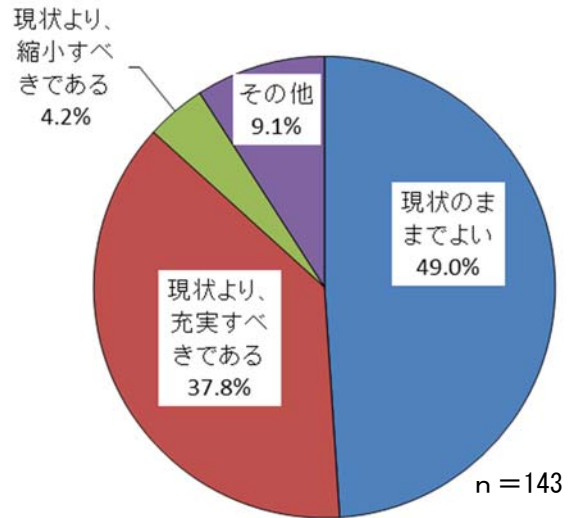
☆ 美術館を訪れなかった理由としては、「美術に興味がない」が 42.1%、「美術館に行く時間がない」が 36.8%であり、次いで「美術館に関する情報が入手できない」が 31.6%という結果となりました。

【相模原市における美術館等に対するお考えをお伺いします】

問 1 1 現在、相模原市では、市民ギャラリー、アートラボはしもと、総合写真祭「フォトシティさがみはら」等において、美術とふれあう活動を展開しています。こうした美術とふれあう活動について、あなたはどのようにお考えですか。(回答は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 現状のままでよい | 3 現状より、縮小すべきである |
| 2 現状より、充実すべきである | 4 その他 |

選択肢	回答数	回答分布
1	70	49.0%
2	54	37.8%
3	6	4.2%
4	13	9.1%
合計	143	100.0%



問 1 1 「4 その他」記入欄意見 抜粋

- 現状をよく把握していないのでどちらともいえない。
- そのような活動があることは今回はじめて知りました。好きな人には良い活動とは思いますが認知度的には？です。
- 相模原市でいつ・どんな美術と触れ合う活動をしているのか、あまり知らない。市の広報紙などで写真の展示会などを時に見かけるが、自分の美術に関する関心が低いためか、相模原市の活動が見えない。
- 現状は、中途半端だと思う、相模原市の強みを活かした特徴をもった美術館を創造し実現してもらいたいです。

☆ 「現状のままでよい」が49.0%で最も多く、次いで「現状より充実すべきである」が37.8%という結果となりました。

問 1 2 「問 1 1」の回答を選んだ理由をお聞かせください。(自由記載)

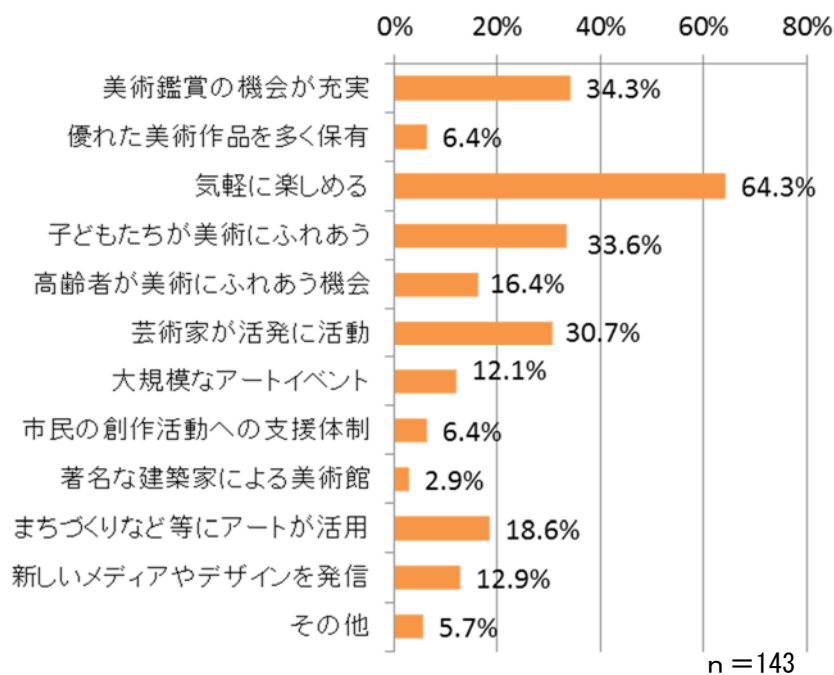
市の美術活動への 考え			理由				
			分類	主な意見			
現状のままでよい	Q12 意見数	30	現状に対する満足(6)	・今のままでも利用しやすい(3) ・活動が充実している(3)			
			充実させる必要はない(6)	・利用規模に見合っている(4) ・他機関による施設もあり、充実している(2)			
			予算に対する懸念(4)	・活動や整備に関する費用が懸念される(4)			
			わからない(9)	・興味がない(4) ・市内の美術活動を、特に利用したことがない(3) ・現状がわからない(2)			
			要望(5)	・市内にある教育機関との連携により活動の充実を図る ・幅広い年齢層が利用できるよう活動を充実してほしい ・情報発信を充実させてほしい ・縮小することなく現状の規模を維持してほしい(2)			
現状より充実すべき	Q12 意見数	40	現状に対する課題(14)	・情報発信が不足している(9) ・更なる内容の充実を図ってほしい(2) ・来館促進の工夫により、美術ファンを増やすべき ・興味を引くテーマの取組が少ない ・幅広い年齢層を対象とした企画をしてほしい			
			施設整備の必要はない(3)	・施設整備よりも、機会や内容の充実を図るべき(2) ・財政面から新施設建設の必要はない			
			わからない(2)	・市内の美術活動に参加したことがない(2)			
			要望(11)	・市域全体でアートにふれあえる機会がほしい(6) ・親子で楽しめる内容にしてほしい ・親しみやすい内容にしてほしい ・親しみやすい施設を整備してほしい ・出張講座を開催してほしい ・小さな子どもでも参加できる活動を行ってほしい			
			その他(10)	・市民のニーズに応えた活動が必要である(3) ・アートとふれあう機会の必要性を感じているから ・若手作家の輩出など、アート事業の成果を上げる必要がある ・アートに親しめるほどの、心の余裕が必要である ・子供たちに有用な体験をさせてあげたい ・コレクションを持つ美術館が必要である ・政令指定都市として美術館が必要である ・日本の文化の充実が必要である			
			縮小すべき	Q12 意見数	7	充実させる必要はない(7)	・利用状況からみても、現状のままでよい(2) ・利用しづらい(2) ・魅力がない(2) ・興味がない
						その他	Q12 意見数
わからない(4)	・現状を知らない(4)						
その他(3)	・相模原市に美術活動のイメージがない ・コンセプトやターゲットの明確化が必要である ・興味がない						

☆ 「現状のままでよい」と回答した中では、現状に対して満足している意見がある一方、「市内の美術活動に参加したことがないのでわからない」という意見が多く見られました。「現状より充実すべき」と回答した中では、「市域全体でアートにふれあえる機会の創出」を望む意見が多く見られました。また、「情報発信の不足」に対する指摘が多く見られました。

問 13 今後、相模原市においては美術に関して、どのようなまちのイメージを目指すべきですか。（回答は3つまで）

- 1 多様なテーマの展覧会を開催され、美術を鑑賞する機会が充実している
- 2 市民の誇りとなるべく優れた美術作品を多く保有している
- 3 市内の身近な場所で美術と出会え、気軽に楽しめる
- 4 子どもたちが美術とふれあう機会（鑑賞、創作等）が充実している
- 5 高齢者が美術とふれあう機会（鑑賞、創作等）が充実している
- 6 美大生やアーティストなど、若い芸術家やプロの芸術家が活発に活動している
- 7 アートをテーマにした大規模なイベントが開催されている
- 8 市民が創作活動をおこなう上で必要な支援体制が充実している
- 9 著名な建築家による美術館建築が話題となっている
- 10 医療や福祉、まちづくりなど様々な分野でアートが活用されている
- 11 新しいメディアやデザインが相模原市から発信されている
- 12 その他

選択肢	回答数	回答分布
1	48	34.3%
2	9	6.4%
3	90	64.3%
4	47	33.6%
5	23	16.4%
6	43	30.7%
7	17	12.1%
8	9	6.4%
9	4	2.9%
10	26	18.6%
11	18	12.9%
12	8	5.7%



問 13 「12 その他」記入欄意見 抜粋

○当市の美術の催物に参加したことがない。

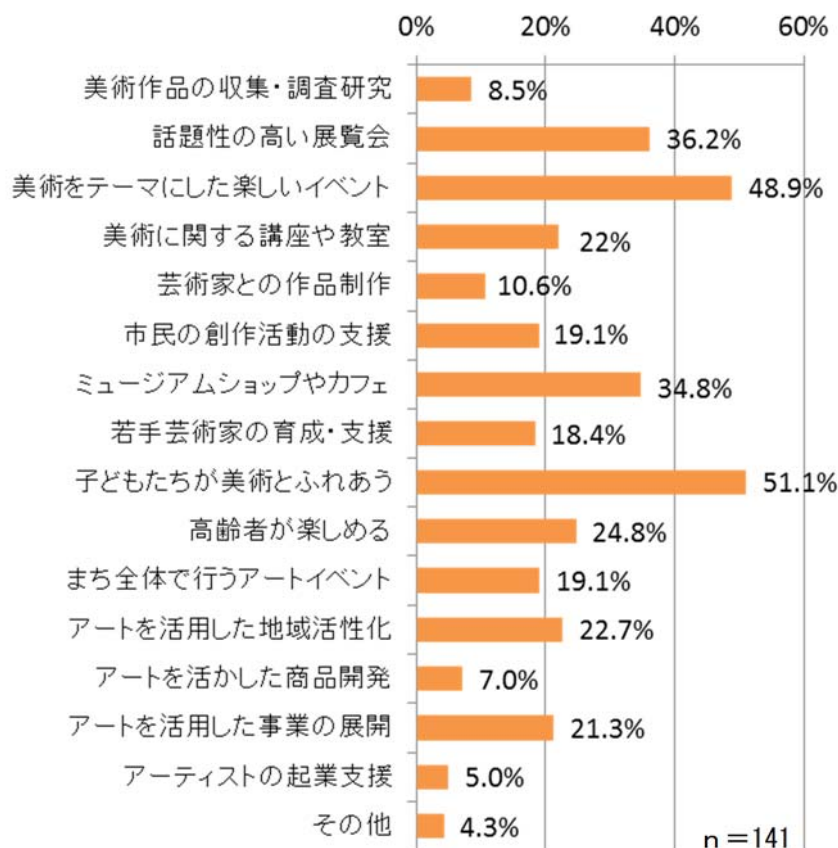
○市内に美大があるので、連携したり、藤野地区がアーティスト活動を誘致したりしているので、そこで活動しているアーティストとの連携。

☆ 相模原市において美術に関して目指すべきまちのイメージ上位4項目は、「身近な場所で美術と出会え、気軽に楽しめる」が64.3%で最も多く、次いで「美術鑑賞の機会が充実している」が34.3%、「子どもたちが美術にふれあう機会が充実している」が33.6%、「芸術家が活発に活動している」が30.7%という結果となりました。

問14 今後、相模原市において、美術に関して重視すべき活動は何ですか。(回答は5つまで)

- 1 美術作品の収集及び調査研究
- 2 話題性の高い展覧会の開催
- 3 美術をテーマにした楽しいイベント
- 4 美術に関する講座や教室
- 5 プロの芸術家といっしょに行う作品制作
- 6 市民の創作活動の支援
- 7 魅力あるミュージアムショップやカフェ
- 8 若手芸術家の育成・支援
- 9 子どもたちが鑑賞や創作など美術とふれあう機会の創出
- 10 高齢者が楽しめる機会の創出
- 11 まち全体で行うアートイベントの開催
- 12 アートを活用した地域活性化
- 13 アートを活かした商品開発
- 14 アートと連携した医療・福祉・まちづくり事業などの展開
- 15 アーティストの起業支援
- 16 その他

選択肢	回答数	回答分布
1	12	8.5%
2	51	36.2%
3	69	48.9%
4	31	22.0%
5	15	10.6%
6	27	19.1%
7	49	34.8%
8	26	18.4%
9	72	51.1%
10	35	24.8%
11	27	19.1%
12	32	22.7%
13	10	7.1%
14	30	21.3%
15	7	5.0%
16	6	4.3%



問14 「16 その他」記入欄意見 抜粋

○市内の中小・大手企業が、若手デザイナーによるインダストリアル・デザインを導入した機械・製品等の開発・生産・販売。

☆ 今後、相模原市において、美術に関して重視すべき活動について、「子どもたちが美術とふれあう機会」が51.1%で最も多く、次いで、「美術をテーマにした楽しいイベント」が48.9%、「話題性の高い展覧会」が36.2%、「魅力あるミュージアムショップやカフェ」が34.8%という結果となりました。

問 15 相模原市における美術・美術館に対するご意見・ご要望がありましたら記入してください。(自由記載)

分類	主な意見
市内の美術活動に対する要望 (53)	・情報発信を積極的に行ってほしい(13)
	・訪れやすく、参加しやすい、身近な活動を行ってほしい(10)
	・子どもたちが芸術にふれる機会を増やしてほしい(6)
	・市内や近隣の教育機関と連携し、充実を図ってほしい(3)
	・話題性のある展示を行ってほしい(3)
	・参加しやすい雰囲気づくりをしてほしい(3)
	・参加しやすい料金設定にしてほしい(3)
	・市内で行われている既存の活動を連携、拡充させてほしい(3)
	・若手作家の育成を行ってほしい(2)
	・参加型のイベントを行ってほしい
	・美術活動への理解者養成となるよう、普及事業を行ってほしい
	・鑑賞マナーや鑑賞方法など、鑑賞のサポートを行ってほしい
	・市民の創作活動の推進になるような活動を行ってほしい
	・市内に「緑のラブレター」のようなアート作品を設置してほしい
	目指すべき美術館のあり方 (23)
・身近で立ち寄りやすい施設(3)	
・アクセスの良い場所にある施設(2)	
・イベントなど参加体験型の施設(2)	
・地域資源を活かした展示施設(2)	
・テーマ性のある施設	
・子どもたちの興味や関心を引き伸ばすような施設	
・魅力的な空間の施設	
・魅力的な作品やショップなど、地域活性化につながる施設	
・収蔵機能のある施設	
・多目的ホールを兼ねた施設	
・相模総合補給廠返還地を活用する施設	
・規模が大きく、企画力のある施設	
施設を整備する必要がある (19)	・市内の美術活動の拠点施設を整備してほしい(9)
	・既存施設の活用や、移動美術館の実施などを行ってほしい(4)
	・市内に気軽に立ち寄れる美術館がほしい(3)
	・市民に美術への関心と感動を与えてほしい
	・美術作品を収集して展示してほしい
施設を整備する必要はない (7)	・他に優先すべき事業がある(4)
	・施設の整備費用の負担や、展示物等のすみわけが懸念される(2)
	・今ある地域資源をいかすべきである
その他 (18)	・芸術を身近に感じられるまちにしてほしい(6)
	・市の取り組みに満足、期待している(3)
	・美術関係の図書を充実させてほしい
	・従来型の美術作品・美術活動を活用したまちづくりではなく、美術工芸を取り入れたまちづくりを行うべきである
	・市内各所をギャラリーに見立てて、美術の風土を培うべきである
	・市民ギャラリーが身近にあってよい
	・ハンドメイドの作品を売る場がほしい ・特になし(4)

☆ 市内の美術活動に対する要望(53件)が最も多く見られました。その中でも特に「情報発信の充実」に対する意見が多く、その他には、「身近な活動」「子どもたちが芸術にふれる機会」「教育機関との連携」「話題性のある展示」「参加しやすい雰囲気」「参加しやすい料金設定」等が見られました。次いで多いのは、目指すべき美術館のあり方に関する意見(23件)で、「美術活動の拠点整備」を求める意見が見られました。また、「既存施設の活用や移動美術館の実施」、「魅力的で話題性のある／様々なジャンルの展覧会を開催する」「身近で立ち寄りやすい」等が求められています。施設を整備する必要があるという意見(19件)、施設を整備する必要はないという意見(7件)も見られました。